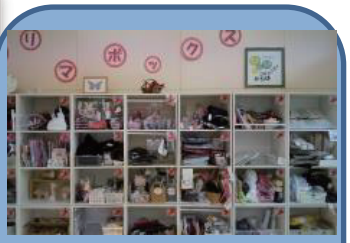
NPO法人
コミュニティかりば通信
第6号
http://comukariba.sakura.ne.jp/
2020年7月1日
発行；ＮＰＯ法人コミュニティかりば　〒651-2272　神戸市西区狩場台 3-9-15　☎080-4646-2552

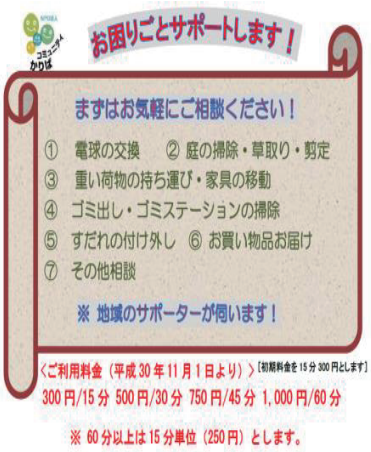
「フリマボックス」「コミュニティかりば」を“with コロナ”にお役立て下さい!!

▼NPO コミュニティかりばのフリマボックスは創立以来７年目を迎えます。地域のみなさまに支えられて売り上げ点数は毎月平均 430 点になり、出店者の大きな励みになっています。 ▼4 月に新型コロナウイルスの流行で、コミュニティかりばが一時閉店となり、フリマボックスも閉じられましたが「開くのを楽しみにしていますよ!!」とお声が掛かり、地域のみなさまに喜ばれ、支えられていることを実感いたしました。 ▼これからは【WITH コロナライフ】と言われコロナと共存の生活になります。大切な人の命を守る！自分の命を守る！そのために備えましょう！コミュニティかりばのフリマボックスには、こども用、婦人用、紳士用のいろいろなサイズで可愛い柄や素敵な柄の手づくりマスクとマスクの材料（ダブルガーゼ、ゴム）、マスクポーチ等が販売されています。 ▼日本（世界）の人々がコロナウイルス予防のためにマスクをつけるようになり、おしゃれなマスクが登場しました。これからは衣服を着ることと同じで、マスクをつけることが当たり前の日常になることでしょう。ファッションに合わせて、マスクの色や柄選びをして外出することが楽しみになりますね。治療薬やワクチンが開発されるまでの間は【WITH コロナライフ】３密を避けながらのコロナ対策としてマスクが必要です。



助け合い・支えあい「お困りごとサポート」ご依頼が年間 137 件！

▼「最近まで自分でしてきたんやけどな～」とご主人から、奥様からは「主人がしてくれてたんやけどね～」。「庭木の剪定・草取りなど」の依頼が最多で依頼件数の半分以上。狩場台・糀台は、庭を持つ家がほとんどで、四季を通じて癒しになる庭の維持が高齢化によりたいへんになってきています。「ゴミ出し」では、家の片付けをして大量のゴミ出しが必要になって…。「重い荷物の移動」では、家の模様替えで２階のベッドを１階に、大型ゴミで家具を処分したいので玄関先までと。旅行や入院などで「しばらく家を空けるので…」と「庭木の水やり」は回数が多くなります。 ▼高齢化と核家族化が進む中、簡単なことだけど「隣近所に頼むのも気ずつないし、助かります」との言葉。「たまに、ちょっとしたこと」は隣近所に頼めても、継続的になるようなことなどは頼みにくい。そんな時に役立てていただくのがこの「お困りごとサポート」。「地域のサポーター」が「お宅のご主人や息子さんに代わって」させていただく、「助けあい・支えあい」のシステムです。



NPOトピックス

「いきいき健やか　健康ストレッチ」

ストレッチ・インストラクター　三浦和代

２０１８年から健康ストレッチのインストラクターをさせていただいております。NPO かりばからストレッチのお話がありました時、完全リタイアして５年、その上申し分のない高齢者ですし‥‥いろいろと思い悩みましたが元同好会の方の「また、先生の体操したいと思ってた」の一言に背中を押されてお引き受けいたしました。当然のことですが、健康ひろばは、実際に参加して下さる皆様のおかげで成立しております。そして３年目に突入しました。皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございます。ただ、新型コロナに加え熱中症など心配な事も多いのですが、私自身も含め、皆様の体力の現状維持、向上の為に少しでもお役に立つことができれば幸いです。無理せず、気楽に、そして軽やかに、少しでも長く続きますように願っております。

「心穏やか　健康太極拳」

日本健康太極拳協会　師範　西脇三紀子

毎週火曜日の朝、かりばプラザ広場から「你好（ニイハオ）」の元気な声が聞こえます。気功・太極拳の始まりです。
地域交流の場づくりとしてはじまり５年目を迎えました。
この楊名時太極拳の思想は「争わない・競わない・比べない」自分の健康、そして人の健康と幸せを願うこと。体調に合わせて無理なくゆっくりと、心と体も、まあーるくのびのびと動きます。
ともに高め合う「気」を共有し心穏やかに、気功・太極拳を楽しみましょう。他人にやさしく、そして思いやりのある人々のあふれる地域になるようにと願いつつ、来週も火曜日朝にお会いいたしましょう。

謝謝

かりばプラザ トピックス

トーホーストア かりばプラザ店

2018年6月14日にオープンし、地域の皆様に支えられて、今年で3年目を迎えました。誠にありがとうございます。
トーホーストア かりばプラザ店では、野菜を中心とした生鮮三品、お寿司やお弁当などの惣菜を充実させ、地域のお客様に毎日便利にご利用いただける店舗運営を実践してまいります。
この度、7月1日よりポイントカードを導入致しました。年会費・入会金無料、即日発効ですので、是非ご入会下さいませ。地域の皆様から愛され続けることが私たちの願いです。

美容室 アトリエ リッツ

世代を超えてご来店していただけるような愛されるサロンをモットーに、今年で20年を迎えることが出来ました。現在もおばあ様やお母様と一緒にご来店してくれていたお子様が親となり、お子さまを連れてご来店して下さっています。これもひとえに地域の皆様の温かいご支援、ご愛顧の賜物と心より感謝申し上げます。アトリエ リッツでは、経験豊富なスタイリストがお客様とより深いコミュニケーションを心掛け、日常的なヘアケア相談はもちろん、悩みの多い大人女性の為に頭皮や髪の健康を考え、髪本来の美しさを引き出します。これからも忙しい皆様の為にホッと落ち着ける居心地の良い空間で、いつまでも「キレイ」のお手伝いをさせていただきます。

「かりばプラザ」ホームページ
https://om-kobe-shop.info/facility/karibaplaza

NPO法人コミュニティかりばの財政（2019年度）・訪問者数

2019年度活動計算書の概要　　単位：千円

収入（①）		3,964
支出（②）	事業費	3,592
	管理費	197
差引（①－②）		175
前年度末累積剰余金		538
累　　計		713

主な内容	単位：千円
集会所受付及びかりばプラザ活性化業務受託	2,073
フリマボックス事業	534
お困りサポート事業	313
会費収入	170
イベント収入	419
喫茶売上	225
助成金収入	105
その他	125
活動費	1,781
事務所運営費	377
事業関連費	1,113
イベント活動費	321

2019年度の収支は、収入が、集会所受付等及びかりば活性化業務の受託・フリマボックス・お困りごとサポート・会費・寄付等で3,964千円,支出がボランティア等の活動費1,781千円、光熱水費等の事務所運営費377千円、事業関連費等1,113千円、イベント活動費321千円、管理費197千円（支出合計3,789千円）となり、差引175千円のプラスで、これまでの剰余金538千円に加算し713千円となっています。前年度の決算と比しての特色は、「賛助会員」を初めて広く募り100名を超える協力者を得て会費収入が約40%増となりました。また「元気アップかりば」イベント協賛事業の「かりば七夕（夜の部）」ビアガーデンは500人規模の集客で定着するなどで夏祭り・秋まつり併せて419千円の売上げがあり、昨年比で約18%増となりました。喫茶売上も好評で225千円の売上があり、昨年比約25%増となったことです。

コミュニティかりば訪問者数（人）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
2019	1,099	1,089	1,043	1,008	869	1,037	1,044	1,090	1,021	967	896	1,079	12,242
2018	1,161	1,272	1,069	1,106	996	1,046	1,201	1,170	1,077	986	964	1,207	13,255

「かりばプラザ」更新(建替え・増設)へ！④

▼建替え・増設により「かりばプラザ」が利用しやすい近隣センター・コミュニティセンターとして機能していくためには、①施設の内容、②通路広場も含めた施設の配置、③それら施設がセンターとして機能するための運営の仕組み、の3点が大事になります。またそのため、それらを事業として進める神戸市都市局(旧みなと総局)・㈱OMこうべ、施設を建設し経営する民間事業者・店舗事業者(テナント)、および地域住民・地域団体が協力して進めることがたいへん重要です。 ▼先日、神戸市・㈱OMこうべから、民間事業者への事業意欲の調査が進んできたので、近々「リニューアル事業者」の公募に着手したいとの話がありました。2017(H29)年春に地域に呼び掛けられてからこの間、「地域検討会」や「ワークショップ(全世帯に呼びかけられた検討会)」などで検討が進められてきましたが、やっと事業が動き出す模様です。 ▼これらの「地域検討会」や「ワークショップ」などで出された意見を取り入れた「公募のしおり」により公募し「リニューアル事業者(優先交渉権者)」を決定。そしてその「事業者提案」を地域との「リニューアル検討会」で協議し、建設工事に着手するとのことです。事業者に求める提案は、施設の内容・配置や工事の進め方などとのことですが、どのようなものが提案されるか楽しみです。 ▼「リニューアル事業者（優先交渉権者）」が決まり、その事業提案内容が明らかになったら「リニューアル検討会」で協議していくことになりますが、どのような「検討会」とするのかが課題となります。 ▼先ず、施設の内容・配置や工事の進め方などの提案内容や地域との協議の進め方などの基本となる事柄については、地域団体の代表者が参加する「検討会」が必要となります。さらに、イベント開催などによる「かりばプラザ」の使い勝手については「元気アップかりば」を担っている構成団体の「検討会」が必要です。また、「かりばプラザ集会所」の使い勝手については、現在申込み受付や料金収納などの業務により利用者の声を聞いている「NPO法人コミュニティかりば」との協議が必要です。 ▼そして何より、この「かりばプラザ・リニューアル事業」について、地域住民が知り、要望など言える手立てとして、全世帯配布の「かりばプラザ・リニューアル事業ニュース」のようなものが必要と考えます。